みんなの文芸

根岸茉莉選　投稿数14句

沢音のひびきやさしき良夜かな　三沢　眞下　杏子

（評）良夜とは月の美しい夜のことで特に十五夜に、時に十三夜にも用いることもあります。雨の多い秋でしたがその晩は待望の名月。盆地は輝やき、澄んだ空気の中、沢の音が耳に心地よく響いてきます。寝るのが惜しいほど至福の時を過した作者の気持ちがよく伝わってきます。二句目、柊の気付かないほどの白い小さな花のかたまり。花ごりとは素敵な言葉。三句目、作者のやさしさと、細かい観察力が愛犬の眼の中に見つけたお月様。

柊の刺和らぐや花ごり　皆野　新井　民子

犬の目にうるうるうつる丸い月　皆野小五年　太幡琉美花

秋遍路夫婦（めおと）二人の日暮かな　国神　藤原マキ子

寒暖差疲労の秋や老を知る　皆野　根岸　詩子

ジョギングで私と一緒に走る月　皆野　村田ハツ代

秩父峯のダムの四方や山粧う　三沢　鈴木　貞恵

つわぶきの花雨にぬれいとをしい　金崎　堀口あいの

橡（とち）餅や苦みが旨く二枚焼く　皆野　引間　千鶴

冬めくや道路の上に雲の帯　上日野沢　四方田利男

鹿鳴くも今日キャンプ場夏日なり　皆野　戸塚喜久雄

短歌　全16首

OB会思いで話しに花が咲き話題取り合い笑いがやまず　皆野　関根　助市

今日でしょう庫内のシャンペン開けましょう愛妻（あなた）誕生日　皆野　戸塚喜久雄

夕日浴び錦に輝く美野山の凛凛しき姿故里の山　皆野　村田ハツ代

倒れしは起こし実入りを急かしたる晩生（おく）小豆干す日溜まりの縁　三沢　眞下　杏子

おばあちゃん月見団子を丸めてる手づくりあんこに栗をひそませ　皆野小五年　太幡琉美花

降る雨にじっと耐えてる山茶花（さざんか）のふと口遊（くちずさ）む焚（た）き火の歌を　下田野　新井　節子

低冷えに負けて取り出すストーブの油のにほひたてゝ点りぬ　三沢　鈴木　貞恵

不穏なる国際情勢テレビより日々に恐怖の募る昨今　皆野　根岸　詩子

龍勢の飛ぶ秋空にミサイルを飛ばす準備の進む国あり　皆野　打木　昭広

山墓に庭の花おり供へいく羽音もさせず小鳥飛び去る　国神　藤原マキ子

懐かしの唄に酔ひたる宿温（ぬく）し兄弟姉妹みんな高齢　皆野　引間　万亀

留学生交へて食の交流にカザフのスィルニキ草原の味　三沢　新井　民子

喜びも悲しみも分ち合いくれる友ありて日々の生活（くらし）に堪ゆる　三沢　新井　叶子

ビルマでの日英戦の番組はあまりに惨め日本の兵士　上日野沢　四方田利男

いたずらに折りて刺したる菊根づき伸びて花咲き狭庭華やぐ　下日野沢　中村　八郎

友の住む町は遠くに隔たりて募るばかりの逢ひたい気持　下日野沢　浅見　豊子

【11月号の訂正】俳句　われにまだ読む物多し秋燈下　皆野　眞下　杏子
短歌　ままならぬ取越し苦労と知り乍（なが）ら眠れぬ夜は遅遅と更けゆく　三沢　新井　叶子

俳句・短歌を募集

作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して総務課へお寄せください。

3日必着になります。

1人1句、1首に限ります。

スキー連盟 日帰りスキー教室

期　日　1月21日（日）
時　間　午前5時30分役場前集合
場　所　菅平スキー場
対　象　小学3年生以上
児童・生徒のみの参加可
定　員　40人（申込順）
参加費　4,500円（当日集金）
※交通費、昼食代込み
（小学生はリフト券代込み）
※個人での飲食代、用具のレンタル代、リフト券代（中学生以上）は自己負担です。
申込み　1月5日（金）まで
教育委員会社会教育担当
☎62-4563

1歳になる赤ちゃんを募集しています

ご応募いただいた赤ちゃんは、全員掲載します。誕生月の前月10日までに総務課窓口（写真をご持参ください）または、町ホームページからお申し込みください。

1月号の締め切りは、12月10日（日）まで。

問合せ　総務課
企画政策防災担当
☎62-1231

1歳のお誕生日おめでとう

心咲（みさき）ちゃん
根岸区
小室　和也さん
真沙美さん

いっぱい笑って、いっぱい遊んで、すくすくと大きくなってね、みさきちゃん♡